

個人賠償責任保険事業（※）に取り組む考えは

国の動向や近隣市の状況も参考にしながら検討していきたい



辻 史子

公明党田原市議団



認知症高齢者の事故救済制度「個人賠償責任保険」について

問 県内自治体の「個人賠償責任保険事業」の実施状況は。

答 昨年11月において、県内11市町が実施しており、8市町が今年度から実施予定。

問 本市の「徘徊高齢者等事前登録制度」の登録状況は。

答 現在のところ登録者数115件で、毎年ほぼ横ばいの状況。

問 「個人賠償責任保険」に加入することで、認知症高齢者による事故などに対する家族の不安軽減のみならず、医療機関への早期受診や徘徊高齢者事前登録にもつながると考えるが、市として「個人賠償責任保険事業」に取り組む考えはあるか。

答 国の動向や近隣市の状況も参考にしながら検討していきたい。



※ 認知症の方及びその家族が地域で安心して生活することができるよう、認知症高齢者が他人に怪我をさせたり、他人の財物を壊すなど、家族が高額の損害賠償を請求されて苦しむ事態を避けるため、これを補償する保険に自治体が加入するものです。



P 8	廣中 清介	田原市における新型コロナウイルス感染症対策の現状と課題について
P 9	辻 史子	認知症高齢者の事故救済制度「個人賠償責任保険」について
P 10	仲谷 政弘	消防団活動について
P 11	内藤 浩	コロナ禍における観光地域づくりについて
P 10	小川 貴夫	コロナ禍における農・水産業について
P 12	岡本 重明	田原市のまちづくりについて